

地域コミュニティ組織部門 奨励賞

うしゆく しま  
宇宿集落きよらの郷づくり会

奄美市

団体の紹介・活動の目的

奄美大島北部に位置する宇宿集落は、エメラルドグリーンの海とサトウキビ畑に囲まれた自然豊かな地区で、130世帯・約250人が暮らしています。「宇宿きよらの郷づくり会」は平成29年6月に設立され、人口減少対策としての空き家改修や環境保全・美化活動をとおして、Uターン者の移住受入に積極的に取り組んでいる団体です。

近年、少子高齢化や若年層の流出による人口減少や危険家屋化した空き家対策が地域の課題となっています。「本気で人口を増やしたい集落応援事業」の計画に基づき、空家解消や若年層の人口を増やすことを目的とし、集落内の小学校児童数増につなげ、地域コミュニティの活性化のため活動を展開しています。

連携・協力している団体など

宇宿集落自治会、株式会社ねりやかなや、奄美市

活動の内容

奄美市の助成事業を活用して、平成29年に廃墟化した公共住宅のリフォーム工事、令和3年には民家空き家改修に取り組み、改修後に賃貸住宅としてUターン者を受け入れています。空き家所有者と入居者との間に本会が入り、賃貸契約から賃料などの窓口業務も一括して担っております。また、家賃収入運用の収益で重機を借り上げ、危険家屋の撤去処分を行うなど、環境保全・美化活動にも貢献しています。

発足当初の集落内空き家調査では27軒あった空き家が、現在14軒に解消され、移住者を増やすことで地域活性化に貢献しています。



廃墟化した住宅リフォーム工事  
専門的な作業以外は集落の住民で取り組みました。



改修困難な危険家屋の解体と撤去  
重機を借上げ、危険家屋の解体撤去と美化活動に取り組んでいます。



空き家の家財道具の処分と清掃  
高齢化や資金不足に悩む家主に、共助により、空き家清掃に取り組んでいます。



民家のリフォーム完了  
市の助成事業を活用し、廃墟化した住宅のリフォーム工事を手掛けました。